



すてい~る

目次

●特集 第11回定時総会

●「第11回定時総会」開催	1
●支部だより	5
●「はがねの日」記念行事	7
●「特殊鋼販売技士1級」資格認定式	9
●青年部会「第18回正副部会長会議」「第7回定時総会」開催	11
●新支部長訪問 色川史郎 九州支部長	12
●突然おじゃま 岡田成生 (株)ケイ.エス.スチール代表取締役	13
●理事会・委員会報告	14
●事務局だより・編集後記	裏表紙



社団法人全日本特殊鋼流通協会

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3丁目2番10号 (鉄鋼会館)

TEL.03-3669-2633・2777 FAX.03-3669-0395

ホームページ <http://www.zentokyo.or.jp>

E-mail zentoku3@ba2.so-net.ne.jp

「第11回定時総会」を開催



平成19年6月3日(日)、(社)全特協では滋賀県大津市の琵琶湖ホテルにおいて第11回定時総会を開催しました。

冒頭、三上会長は「昨年度の特鋼生産量は2128万トンと最高記録を更新。依然好調であるものの、原料高による増収・減益や、海外のM&Aなど特殊鋼業界の環境激変の風潮がみられる。足元が良いこの時期に、人材育成に代表される業界のレベル向上など、本年度からスタートする第3次中期計画を柱にした事業を展開。自信を持ち、魅力ある特殊鋼流通業界となるよう邁進していきたい」とあいさつしました。続く総会審議では、以下の各議案が原案通り満場一位で承認されました。

- 第1号議案 平成18年度事業報告書(案)
- 平成18年度収支決算書(案)
- 第2号議案 第3次中期計画(案)
- 第3号議案 平成19年度事業計画書(案)
- 平成19年度収支予算書(案)
- 第4号議案 新任理事選任の件

総会終了後には、作家である羽生道英氏をお招きして「近江商人に商人の原点を観る」と題した記念講演を開催。近江商人の商取引の理念である「三方よし」と現代の企業のCSRとの関連など、貴重なお話しをご講演いただきました。

翌6月4日(月)は、近江商人の里として白壁の蔵屋敷が保存される東近江市の五個荘を見学。近江八幡の元祖水郷めぐりの後に比叡山延暦寺へのバス見学会が催されました。



会長あいさつ

(社)全日本特殊鋼流通協会 会長 三上聰彦



環境の変化を見据え、業界の力を合わせて布石を打つ準備期間に

昨年度の特特殊鋼生産量は2128万トンという最高記録を更新し、国内向けに1523万トン、輸出向けには前年度10%強アップの605万トンという数字を達成しております。特殊鋼のメーカー各社様におかれましては、量の増大ならびに価格の上昇等を含めまして、引き続き売上的には好調な数字をあげられておりました。

ところが、ニッケルを中心とするレアメタルや鉄スクラップという原料関係の高騰によりまして、売上のわりには利益が伸びないという状況の中で、それぞれ程度の差はあるものの増収・減益を余儀なくされているのが、メーカー各社様の現状であるというふうには拝察しております。さて、われわれ特殊鋼の流通におきましても昨年は、ここ数年來の度重なる値上げをお客様にご理解いただくべく

奔走し、また腐心した一年であったわけですが、価格高騰の問題とさらに一部でのお客様への価格転嫁が進まないということもあり、「支給材への転換」であるとか、「月を追って利益率が下がってきた」とか、そんな声が聞かれているのも事実であります。

われわれ特殊鋼流通協会といたしましても、四半期ごとに流通の景況アンケートを調査しております。そうしたなかでも「利益率が薄くなっている」とか、「ちょっと値動きが悪くなってきた」というような、マイナスのコメントが寄せられております。しかし、全体的のレベルからいきますと、まずまず、この3年から3年半の間は好調に推移しているのではないかと考えております。そうした状況のなかで、今後のいろいろな問題点、例えばスクラップの問題から大きな意味では海外のM&Aの問題など、われわれ特殊鋼を取り囲む環境が大きな変化をきたすような風潮がみられます。「備えあれば憂いなし」という言葉がございますが、われわれとしては足元の良いこの時期に、業界全体の力を合わせてひとつでも布石を打っていくという、これから先への準備期間ではないかと考えております。

一例として、当協会では事業の大きな柱として特殊鋼販売技士検定に代表される人材育成事業を行っております。受講者数はこの3年間で年々増加しております。3級検定におきまして昨年は345名、今年はさらに366名の受講者数を得ております。こうした研修制度を通じまし



ても、特殊鋼のいろんな特性を習得することにより、会社の発展のために、ユーザー様への特殊鋼へのご理解、さらには業界のレベルの向上に寄与するものであると思っており、ますますこの事業の発展を図っていきたいと思っております。

また、今年は第3次中期計画のスタートの年となっており、特殊鋼流通に携わるものといたしまして、自信を持ち魅力ある特殊鋼流通業界となるように、協会一同邁進してまいりたいと存じます。どうぞ、ご臨席の皆様方のお一層のご協力ならびにご支援を頂戴したいと存じております。会員各社のご繁栄と本日ご列席の皆様のご健勝とご活躍を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

新任理事紹介

第4号議案の、新任理事選任の件および退任理事については以下のとおりです。

■新任理事 今井 明倫(いまい・あきとも)
大同特殊鋼(株)常務取締役
甲南大学経済学部卒 昭和22年6月生

■新任理事 久保 邦男(くぼ・くにお)
愛知製鋼(株)常務取締役
北九州大学商学部経営学科卒 昭和25年2月生

・退任理事 近藤龍夫 大同特殊鋼(株)常務取締役
近藤俊雄 愛知製鋼(株)代表取締役副社長

講演会

「近江商人に商人の原点を観る」



【羽生道英氏 プロフィール】

1935年大阪府生まれ、滋賀県在住。近畿大学法学部卒業。国家公務員を退職後、本格的に作家活動に。「紀伊国屋文左衛門」「佐々木道誉」「伊藤博文」「井伊直政」「藤堂高虎」「吼えろ一豊」など、時代・歴史小説の分野で著書多数。日本文藝家協会会員、滋賀文学会会長、滋賀文学散歩の会会長。

総会後は、作家・羽生道英氏による講演会「近江商人に商人の原点を観る」が開催されました。江戸時代より、明治・大正・昭和の戦前まで、天秤棒一本で行商をしてまわることで、“千両を稼ぎ、財を為す”ことから「近江の千両天秤」という諺も生まれたほどに日本の近・現代の商業資本の一大発祥地となったのが近江の商人です。

その近江商人の家訓は、「買い手よし、世間よし、売り手よし」の「三方よし」がよく知られており、勤勉・儉約・正直を旨とした堅実な経営姿勢がいまに伝わっています。

本講演では、その著作の中で歴史上の人物を多数扱われている羽生氏が、近江商人の経営理念である「三方よし」をCSRなどの企業コンプライアンスと関連づけ、現代の企業経営にくみ上げ活かしていく考え方を解説されました。

また、伊藤忠や高島屋、西川ふとんなど、現在も脈々と続く近江商人の系譜や、歴史的に名だたる近江商人のエピソードを紹介しながら、その商法の真髄を探り、現代の経営に活かしていくことを提言されました。

時代を超えて学ぶべき経営の原点を知り学ぶとともに、羽生氏の豊富な知見から導き出される近江商人にまつわる歴史物語を十二分に堪能できた講演会でした。



バス見学会

「近江商人屋敷から近江八幡水郷めぐり」

■五個荘町「近江商人屋敷」

近江商人発祥の地である東近江市の五個荘町地区は、商人屋敷と寺社仏閣が軒を並べる重要伝統的建造物群保存地区です。錦鯉がゆったりと泳ぐ水路が巡らされた街並みに、「草筏」や「滯つくし」で知られる旧外村繁家など、複数の商家が公開されています。



■近江八幡水郷めぐり

近江八幡の水郷めぐりは、この街の祖となった豊臣秀次が始めたものとされています。現在では、淡水真珠の養殖で有名な西の湖と周辺の掘割を中心に、昔懐かしい茅葺き屋根の和船で葭の茂る水辺の景色をめぐります。野鳥が数多く生息し、水面を吹き渡る風も心地よい水郷めぐりは、現代では貴重な自然と景観が残されており、日々の喧噪を忘れさせてくれる別世界です。



■比叡山延暦寺

天台宗総本山であり、その歴史と伝統からユネスコの世界遺産にも登録されている日本を代表する大寺です。不滅の法灯で有名な根本中堂は厳かな雰囲気と気持が引き締められます。



支部だより

支部総会開催

東京支部

開催日時：6月22日(金)
開催場所：丸の内 銀行倶楽部
出席者：50名

次の議案を審議、承認した。

- ①平成18年度事業報告書(案)・収支決算書(案)承認の件
- ②平成19年度事業計画書(案)・収支予算書(案)承認の件



▲あいさつする竹内誠二東京支部長



▲総会の模様

■竹内支部長あいさつ

昨年度は、原料高騰を要因とした鋼材価格の上昇を、ユーザーに理解を求めるということで苦労した年ではなかったか。ただし、市況については中国をはじめ、欧州、米国なども含めた世界同時的な好況により、引き続きチャンスが続くようなのは幸いである。もともと、需要構造には変化が起きているようで、地域差、大手と中小、取り扱いの業種・業態による格差というものが広がっているように感じられる。こうした環境のなか、業績を伸ばしていくということは、常日頃の情報を収集しながら企業ごとの戦略戦術を構築することが大切なのではないか。さまざまな行事や懇親のなかで、いろんな情報を取っていただいて役立てていただくのが東京支部のひとつの役目だと思う。多くの方に参加していただき、素晴らしい、有意義な支部であることを目標にしていきたい。



▲総会後の懇親会

大阪支部

開催日時：6月19日(火)
開催場所：新阪急ホテル
出席：108社(委任状72社含む)

次の議案を審議、承認した。

- ①平成18年度事業報告書(案)・収支決算書(案)承認の件
- ②平成19年度事業計画書(案)・収支予算書(案)承認の件



▲樋口支部長あいさつ



◀久木田副会長あいさつ



▲佐々木副支部長の司会

■樋口支部長あいさつ

昨年は全特協は気分的に少し窮屈だということで、事業も緊縮財政の中でやらなければなりません。大阪支部も社員交流会の縮小などがありました。しかし10周年ということもあり、皆さんにいろいろご寄付をいただきまして、そのへんもクリアできたということですので、今年度は従来の事業に加えて何かできるかなという状況になりました。



▲懇親会の様子



名古屋支部

開催日時：6月22日(金)
開催場所：南知多温泉「源氏香」
出席：85社(委任状52社・賛助会員6社含む)

次の議案を審議、承認した。

- ①平成18年度事業報告書(案)・収支決算書(案)承認の件
- ②平成19年度事業計画書(案)・収支予算書(案)承認の件
- ③支部役員および運営委員選任の件

田島支部長が議長となり審議事項全てが全員一致で承認されました。

総会後は温泉でゆっくりした後、全員浴衣姿の懇親会に移り、アトラクションとして三種の水、チョコレート、ワインをそれぞれ試飲(試食)して一番高価なものを当てるグルメコンテストで全員自慢の舌を競い合いました。立派な講釈にしては結果が伴わず笑いのうちに懇親会の幕を閉じました。



▲議長の田島支部長

東北支部

開催日時：6月7日(木)

開催場所：花巻市大沢温泉「山水閣」

出席：31社(委任状12社含む)

次の議案を審議、承認した。

- ①平成18年度事業報告書(案)・収支決算書(案)承認の件
 - ②平成19年度事業計画書(案)・収支予算書(案)承認の件
- 総会終了後、民話「遠野昔ばなし」を題材に菊池栄子氏による講演会が行なわれた。



▲三上会長あいさつ



▲吉成支部長あいさつ



▲菊池栄子氏による講演

懇親会の様子▶



▲総会の模様



(写真提供：(株)特殊鋼産業新聞社)

北関東支部

開催日時：6月17日(日)

開催場所：那須「ホテルエピナール那須」

出席者：23名

次の議案を審議、承認した。

- ①平成18年度事業報告書(案)・収支決算書(案)承認の件
 - ②平成19年度事業計画書(案)・収支予算書(案)承認の件
- 鈴木支部長のあいさつに引続き、本部から片野総務部長が出席しあいさつした。総会のあと例年どおり特殊鋼メーカー4社の北関東地区ご担当の皆様から特殊鋼市況についてのご報告をいただいた。



▲鈴木支部長あいさつ



▲片野総務部長あいさつ



▲佐々木氏



▲山本氏



▲小金澤氏



▲佐藤氏



(写真提供：(株)特殊鋼産業新聞社)

静岡支部

開催日時：6月14日(木)

開催場所：焼津グランドホテル

出席者：17名

次の議案を審議、承認した。

- ①平成18年度事業報告書(案)・収支決算書(案)承認の件
 - ②平成19年度事業計画書(案)・収支予算書(案)承認の件
- 総会終了後、日立金属(株)中部東海支店 相佐営業部長をお招きし、市況懇談会が開催された。



▲懇親会は(株)サンコーの山浦社長が乾杯の音頭

九州支部

開催日時：6月15日(金)

開催場所：ハイアットリージェンシー福岡

出席者：20名

次の議案を審議、承認した。

- ①平成18年度事業報告書(案)・収支決算書(案)承認の件
 - ②平成19年度事業計画書(案)・収支予算書(案)承認の件
- 色川新支部長の議事進行にて、下記議案、全て満場一致で可決しました。総会に引き続き、同所にて特殊鋼販売技士1級合格者(16名)への九州支部認定式及び懇親会を行いました。九州支部を支える若手のエネルギーを十分に感じた支部総会になりました。



▲あいさつする色川支部長



▲1級資格取得者に対する認定証書の授与

懇親会の様子▶



「はがねの日」記念行事——「はがねの日」イベントレポート

東京支部 4月6日(金) 第3回ボウリング大会 於：東京ドームボウリングセンター

参加者数：約100名

[成績]2ゲームトータルピン数・4人1組

[団体戦]

優勝	加藤鋼材(株)	1174ピン
準優勝	(株)竹内ハガネ商行	1097ピン
3位	伊藤忠丸紅特殊鋼(株)	1049ピン
4位	大同特殊鋼(株)Aチーム	1044ピン
5位	東京ハガネ(株)	1026ピン



▲始球式



[個人戦・男子]

優勝	山本 徹	日立金属(株)	376ピン
準優勝	平井 隆	エスメタル(株)	354ピン
3位	田中 誠	(株)竹内ハガネ商行	351ピン

[個人戦・女子]

優勝	有坂 真由美	大同特殊鋼(株)	290ピン
準優勝	小林 貴美恵	碓井鋼材(株)	283ピン
3位	丸林 香奈子	大洋商事(株)	273ピン

加藤鋼材が連覇!

4月6日(金)、東京ドームボウリングセンターで「はがねの日」記念第3回ボウリング大会を開催しました。

会員各社から過去最多となる約100人が参加し、4人1組の団体戦では加藤鋼材が見事2連覇を達成。ボウリング大会終了後は、表彰式を兼ねて懇親会も開催し大いに盛り上がりました。



大阪支部 4月7日(土) 第3回ボウリング大会 於：桜橋ボウル

参加者数：128名(18社)

[成績]2ゲームトータルピン数・4人1組

(女性H.C.1ゲーム30ピン)

[団体戦]	優勝	井上特殊鋼(株)	キリギリス	1388ピン
	準優勝	南海鋼材(株)	サザン	1360ピン
	3位	(株)白鋼	チッチキチイ	1294ピン
	4位	佐々木鋼業(株)	SSK-A	1273ピン
	5位	(株)白鋼	アルアル	1245ピン

[個人戦]	優勝	中野 明人	(株)白鋼	406ピン
	準優勝	片山 健	辰巳屋興業(株)	383ピン
	3位	小川 美由紀	小山鋼材(株)	379ピン
	4位	石井 孝信	井上特殊鋼(株)	377ピン
	5位	出村 君子	佐々木鋼業(株)	370ピン

[ハイゲーム賞]	男1ゲーム	中野 明人	(株)白鋼	245ピン
	男2ゲーム	片山 健	辰巳屋興業(株)	207ピン
	女1ゲーム	小川 美由紀	小山鋼材(株)	108ピン
	女2ゲーム	前川 涼子	加藤鋼材(株)	201ピン



4月7日(土)、第3回ボウリング大会を桜橋「桜橋ボウル」の5・6Fにて「懇親ボウリング大会」を催しました。

参加者は18社128名となり、ゲームは2投の合計得点とし、女性には1ゲーム30点のハンデイをつけましたが、若い人であふれ返り盛大な催しとなりました。

優勝は昨年団体戦2位の井上特殊鋼が前評判どうり見事勝ち取り、個人戦は昨年団体賞の白鋼の中より中野明人氏が獲得しました。

ハイゲーム賞は、男子1ゲーム目、白鋼・中野明人氏、男子2ゲーム目、辰巳屋興業・片山健氏が獲得。

女子の部は、1ゲーム目小山鋼材・小川美由紀氏、2ゲーム目加藤鋼材・前川涼子氏が獲得しました。

*来年こそは「優勝を狙う」との会社もあり本当に盛り上がった。又、マイボウル、マイシューズをTOPにお願いしているチームあった。

*来年以降1社2チーム8名までとする。参加社多い場合1社1チーム4名までの場合もあり。

名古屋支部 4月13日(金) クイズ&ボウリング大会 於:ブランズウィック スポルト

参加者数:78名

[成績]2ゲームトータルピン数+特殊鋼クイズ10問・3人1組
(女性H.C.1ゲーム20ピン)

[総合] 優勝	小山鋼材(株)	小山1	1097点	[ボウリング] 1位	小山鋼材(株)	小山1	947点
準優勝	サハシ特殊鋼(株)	チームNTK	1054点	2位	桜井興産(株)	桜井同好会	910点
3位	サハシ特殊鋼(株)	モダンチョコキチョコキズ	1045点	3位	(有)ナカネ鋼機・近藤鋼材(株)	チーム仲良し	885点
				[クイズ] 優勝	山陽特殊製鋼(株)	玄米	210点

第3回となる今回は、企業対抗で特殊鋼に関するクイズ及びボウリング大会を開催しました。特殊鋼について楽しみながら意識を高めていけた催しとなりました。



▲ボウリングのあとはクイズで頭の体操

北関東支部 4月14日(土) 第2回ボウリング大会 於:佐野市 両毛ゴールドレーン

参加者数:40名

[成績]2ゲームトータルピン数

優勝	照内 勝	小山鋼材(株)	323ピン
準優勝	尾形 洋一	井上特殊鋼(株) 栃木営業所	321ピン
3位	宮内 保	小山鋼材(株)	306ピン
4位	鈴木 至典	(株)鈴木機械	302ピン
5位	大木 隆志	小山鋼材(株)	299ピン



今回2回目となる記念ボウリング大会は、前回を越える多くの参加者のもと、上位5位・とび賞・ブービー賞・支部長賞など多くの方が入賞できる内容で行いました。そろいのTシャツで参加した小山鋼材(株)が上位を占める結果となり、表彰式の後に本年度特殊鋼販売技士1級合格者を紹介させていただきました。



九州支部 4月8日(日) 地域ボランティア活動 於:福岡市百道地区

参加者数:50名

昨年に引き続き、福岡市百道地区の清掃作業に行い、作業終了後、福岡ドームでプロ野球を観戦しました。



▲集合写真



▲清掃後は福岡ドームで野球観戦

平成18年度 「特殊鋼販売技士1級」資格認定式



平成19年5月11日(金)、東京・鉄鋼会館において特殊鋼販売技士1級の資格認定式を開催しました。今回新たに認定された有資格者数は304人。ともに全特協の人材育成事業の柱である特殊鋼販売加工技士制度の有資格者数とあわせて累計者数は1万4192人となりました。

平成19年度の合格者数は別掲の通りで、笠原淳氏[伊藤忠丸紅特殊鋼(株)／東京]、森公輝氏[小山鋼材(株)／大阪]、山崎大介氏[小木曽工業(株)／名古屋]、小林卓二氏[テー・ビー・ケー(株)／東北]、金世永氏[大洋商事(株)／九州]が合格者を代表して資格認定書を授与されました。また、石原鋼鉄(株)の大野栄伸氏は「1級資格を認定していただいたことは大変名誉であり、誇りに思います。3級から

1級まで懇切丁寧に指導して下さった講師の皆様にご礼申し上げますとともに、今後は、ここで学んだことを社業発展のため特殊鋼流通業界発展のために頑張っていきます」と答辞を述べられました。

認定式終了後は合格者の祝賀懇談会が行われ、佐久間人材育成委員会委員長は「地球環境に貢献する機能材として特殊鋼のフィールドは大変広がっている。これまでの役割以外にも、特殊鋼は未来への投資のバロメーターとして重要性を高めている。今後も研鑽を重ねられ会社のため、業界のために、地球の将来のため、多くの価値を創造してほしい」とあいさつされました。

ご来賓祝辞



経済産業省製造産業局鉄鋼課長
安藤 久佳 様

ご存じのように、特殊鋼は自動車等をはじめ日本の産業競争力の根底を支えている大変重要な分野です。ここ数年の鉄鋼ブームもやや落ち着いてきた感がありますが、鉄鋼についてのいろいろな状況を鑑みますと、中国やロシアの急成長・進出などに代表される、世界規模での鉄鋼再編の流れがあると思われま

す。このような、これまで想定しなかった流れのなかで、日本の特殊鋼は世界でますます注目されています。

こうした特殊鋼のおかれた状況は、流通を支える皆様方のご活躍あつてのことだと思います。資格取得を通じて学ばれた、品質管理や加工など特殊鋼の重要なノウハウをいかして、より高いところに向けて日本の特殊鋼を飛躍させていきたいと思います。

また、昨年10周年を迎えた全特協としても、これを契機にさらなる特殊鋼販売技士制度の充実と発展を期待しております。

会長あいさつ



(社)全日本特殊鋼流通協会
会長 三上 聡彦

1級の試験合格おめでとうございます。日常の終業後に時間を調整しながら受講されたり、一部支部の方々は休日にも集中講義として受講されるなど、ご苦労されたと思います。

今回の試験結果につきましては合格者が304名。支部は6支部で、九州・大阪・名古屋・東京・北関東・東北の方々合格されました。なかでも特筆すべきは、7名の方々100点満点という非常に優秀な成績を取られ、さらに、名古屋支部の鈴木特殊鋼(株)久保良二さんにおかれては、実に3級・2級・1級すべてで100点満点での合格でした。日ごろのご努力と偉業を称えたいと思います。

皆様方には、1級の試験合格がゴールということではなく、3級・2級・1級とこれまでの講義で習得されました知識をさらに研鑽されて、会社の仕事への寄与とお客様に信頼されるようますます研鑽されて、特殊鋼の流通のありかたを広めていただければ、われわれ協会といたしましても大変心強うれしい限りでございます。

講評



資格検定試験委員会委員長
飯久保 知人 様

1級資格は、技術的な問題に対してトラブルシューティングや技術提案が行えるレベルを要求しており、かなり難しい資格であると思っています。今回みごと合格された皆様には、合格にいたるまでのすばらしいご努力に心から敬意を表します。

とはいえ、1級資格取得で「もうお終い」というわけではありません。現時点でもかなりの知識を身につけられておりますが、本島の意味でその知識が身についたものであるかがこの先重要になってきます。材料メーカーの製造方法やユーザーの工法の変化。グローバル化によるJISの著しい変化など、特殊鋼をとりまく技術環境はまさに日ごと激変を続けております。こうした問題に対処しながら、トラブル対策や技術提案を迅速・確実に行っていかなければいけないのが、皆様にご与えられた使命です。

現時点での知識を着実に自分のものとされながら、さらに新しい知識の吸収にもますます励まれて、今後の特殊鋼の流通と技術を支える人材として活躍されることを期待します。



▲懇談会であいさつする佐久間人材育成委員会委員長



▲答辞を述べる大野栄伸氏



▲資格認定を祝して懇談会を開催

■平成18年度特殊鋼販売技士1級検定試験

実施日：平成19年3月26日(月)
13:30~15:30

支部名	受験者数	合格者数
東京	81	76
大阪	97	94
名古屋	87	75
東北	24	24
北関東	21	20
九州	17	16
合計	327	305

100点取得者 7名

- 〔東京支部〕
Aグループ〔構造用鋼・ばね鋼〕
長峰 徹 (株)不二越
金子 進也 朝日工業(株)
Bグループ〔工具鋼・軸受鋼〕
大野 栄伸 石原鋼鉄(株)
〔名古屋支部〕
Aグループ〔構造用鋼・ばね鋼〕
久保 良二 鈴木特殊鋼(株)
山崎 大介 小本曾工業(株)
〔九州支部〕
Aグループ〔構造用鋼・ばね鋼〕
金 世永 大洋商事(株)
Bグループ〔工具鋼・軸受鋼〕
野村 弥生 大同特殊鋼(株)



3.2.1級満点取得
久保良二氏
鈴木特殊鋼(株)

平成18年度
特殊鋼販売技士1級
合格者名簿

東京支部

- Aグループ〔構造用鋼・ばね鋼〕
合格者42名
冒満能武 井上特殊鋼(株)
小高 淳
森田 志
和田 康史
河村 史
平坂 一宏
坂井 秀美
渡田 悠史
神園 均
金本 弘之
木南 長
長崎 勇介
堀越 真毅
川瀬 彰
松田 邦彦
久西 武
西条 也成
桑尾 佳佳
本藤 進也
近藤 進也
古橋 大郎
加藤 三法
菅川 貴志
橋本 真志
新立 淳二
高橋 一人
三橋 潤一郎
泉 健一
杉本 寛正
石坂 伸正
渡良 美洋
屋良 誠
須田 隆全
- Bグループ〔工具鋼・軸受鋼〕
合格者21名
瀧澤 祥二
川内 浩也
小野 雅也
佐野 貴裕
小菅 均
則武 亘
- 大同アミスター(株)
(株)福岡ハガネ商店
大同特殊鋼(株)
日本高周波鋼業(株)
ナチ鋼材(株)

- 八高 隆伸
大野 栄伸
富田 崇卓
首藤 也洋
濱田 直樹
富松 基直
下村 太郎
伊藤 秀樹
北野 博和
大田 昭浩
大野 昭博
山片 康人
熊谷 博
辻田 憲一
- 大同マテックス(株)
ウッデホルム(株)
山陽特殊鋼(株)
ウッデホルム(株)
(株)鐵鋼社
第一鋼業(株)

- Cグループ〔ステンレス鋼・耐熱鋼〕
合格者13名
渡辺 貴之
湯田 北
岸 伊三雄
工藤 洋史
久野 正裕
西沢 弘晃
白鳥 司
白鳥 信朗
本間 修
加藤 木
溝尾 岳史
松尾 恵
祖父江 祐
田中 勝巳
- (株)ブルーラス
協栄精工(株)
エスマタル(株)
下村特殊鋼(株)
大同特殊鋼(株)
大同興業(株)
麻布鋼鉄(株)
住商特殊鋼(株)
池垣冷鋼(株)
大同特殊鋼(株)
東洋特殊研磨(株)

大阪支部

- Aグループ〔構造用鋼・ばね鋼〕
合格者51名
鈴木 崇
球巻 和道
野田 茂大
野田 啓大
野田 大克
野田 誠一
岩田 誠一
仙波 義友
角野 大智
藤原 智子
山井 利文
山井 正隆
本畑 勇樹
岡田 樹
岡田 治史
丸山 弘夫
山田 哲夫
菅生 崇之
森中 悟
博多 正成
平川 成彦
伊藤 嘉弘
末廣 弘
牧野 め
柳田 孝
福田 健
上公 雄
坪海 剛
松本 沙
大丸 宏
江崎 大晃
岸本 剛
杉本 弘之
西 将史
大城 威
波 顕
難原 義
篠原 義
船橋 道浩
東岡 修
岡野 孝司
橋本 悦介
吉田 達也
岡 健太郎
- 岡谷鋼機(株)
カネヒラ鉄鋼(株)
山陽特殊鋼(株)
住金物産(株)
大同興業(株)
大同特殊鋼(株)
井上特殊鋼(株)
北島鋼材(株)
櫻井鋼鉄(株)
大洋商事(株)
辰巳屋興業(株)
(株)大彦産業
林田特殊鋼材(株)
阪神特殊鋼(株)
(株)阪神メタルックス
阪和興業(株)
(株)メタルワン特殊鋼
陽鋼物産(株)
大阪ミカギ(株)
JFE条鋼(株)
シマノ(株)
西鋼産業(株)
太平鋼材工業(株)
(株)ミヤジマ
(株)メタルワン鉄鋼製品販売
- Bグループ〔工具鋼・軸受鋼〕
合格者27名
北川 久弘
大坂 久治
坂前 浩和
前田 和幸
駒坂 信之
藤原 章
藤森 直一
福井 大貴
堀 大輔
中村 翔太
中村 翔太
持田 喜明
金澤 智
川口 雅弘
森 公雄
杉山 津広
吉川 一初
吉川 一初
吉川 一初
越前 信
池田 信
西田 博洋
小川 昌昌
奥野 直生
堀崎 拓生
滝元 邦隆
- 山陽特殊鋼(株)
大同アミスター(株)
日本高周波鋼業(株)
理研製鋼(株)
ウメトク(株)
扇鋼材(株)
加藤鋼材(株)
(株)カムス大阪テクノセンター
小山鋼材(株)
(株)櫻川鋼材商会
佐々木鋼業(株)
三恵特殊鋼(株)
三和特殊鋼(株)
(株)竹内ハガネ商行
天利鋼材商会
林田特殊鋼材(株)
第一鋼業(株)
山陽特殊鋼(株)
大同興業(株)

- Cグループ〔ステンレス鋼・耐熱鋼〕
合格者16名
伊藤 祐介
上野 圭介
岡戸 健司
- 山陽特殊鋼(株)
大同興業(株)

- 鈴木 敬
大屋 征剛
萬柳 英樹
酒井 孝也
中村 拓也
徳田 秀司
朝倉 剛
朝倉 誠一
忠政 秀樹
大川 幸之
川 祥之
鶴田 之
寺本 良
志良 堂
勝山 祐次
- 大同特殊鋼(株)
日本高周波鋼業(株)
井上特殊鋼(株)
(株)住商ハガネ
大同特殊鋼(株)
辰巳屋興業(株)
松井鋼材(株)
陽鋼物産(株)

名古屋支部

- Aグループ〔構造用鋼・ばね鋼〕
合格者34名
尾崎 貴哉
増田 豊
野口 尚敏
植野 謙次
岸 孝
石田 鳥敬
石田 貴男
石田 隆三
富士 誠
小林 隆志
川瀬 隆志
川瀬 信博
松浦 康純
内藤 康之
伊藤 洋介
林 久
仲井 久
久藤 正次
加藤 基樹
丸山 照樹
丸山 利彦
丸山 大介
藤崎 一記
菊地 大輔
関川 裕司
中川 陽平
福川 陽平
佐野 丈陽
久保 翔陽
水野 介道
吉野 弘
山本 克臣
- 愛鋼(株)
浅井産業(株)
石田特殊鋼(株)
川本鋼材(株)
辰巳屋興業(株)
(株)交邦磨棒鋼センター
サハン特殊鋼(株)
鈴木特殊鋼(株)
(株)平井
(南)丸五鋼業
愛知製鋼(株)
小本曾工業(株)
桜井興産(株)
大同興業(株)
大同特殊鋼(株)
鈴木精鋼(株)
山陽特殊鋼(株)
和興鋼業(株)
- Bグループ〔工具鋼・軸受鋼〕
合格者34名
田中 友晴
服部 俊
服部 俊
小出 純
田中 忠
田中 忠
真原 俊輔
竹内 伸貴
安藤 健太郎
渡野 樹雄
岩尾 雄士
渡野 修
五藤 貴
米倉 雅晃
秋野 雅之
志野 雅之
深津 亮
山田 亮
山田 亮
渡辺 正
丹羽 善夫
下原 昌紀
南原 文輝
能田 澄人
能田 直樹
近藤 直樹
西村 龍
工藤 充俊
藤野 弘靖
笠間 武
鈴木ひろ子
- 浅井産業(株)
石原鋼鉄(株)
ウメトク(株)
黒田メカメタル(株)
(株)星輝鋼材
大同マックス(株)
(株)竹内ハガネ商行
中野ハガネ(株)
名古屋特殊鋼(株)
(株)マックスコーポレーション
松岡特殊鋼(株)
(株)山一ハガネ
ウッデホルム(株)
(株)大同機械製作所
日本高周波鋼業(株)
日立金属(株)
(株)不二越
- Cグループ〔ステンレス鋼・耐熱鋼〕
合格者7名
異野 友和 愛鋼(株)

- 竹内 章
永井 尚
丹井 立夫
井 正
森 正
阿部 大
服部 和人
- 佐久間特殊鋼(株)
(株)山一ハガネ
大同興業(株)
大同特殊鋼(株)

東北支部

- Aグループ〔構造用鋼・ばね鋼〕
合格者7名
佐藤 啓文
今野 義文
高橋 広明
今野 忠洋
後藤 英夫
藤澤 幸
- ノボル鋼鉄(株)
藤田商事(株)
(株)佐藤忠蔵商店

Bグループ〔工具鋼・軸受鋼〕

- 合格者17名
渡辺 正義
佐々木 真琴
鈴木 和巳
鈴木 和巳
阿部 清
藤原 敬一
藤原 敬一
大川 豊
大川 豊
小島 孝雄
桂 幹雄
加茂 隆
渡藤 仁
橋本 浩明
千葉 繁樹
- ノボル鋼鉄(株)
青山特殊鋼(株)
テーピーケー(株)
有限会社大崎鋼業
(株)竹内ハガネ商行
(株)横山鋼業
(株)メタルプレート

北関東支部

- Aグループ〔構造用鋼・ばね鋼〕
合格者11名
高橋 秀幸
伊藤 秀和
伊藤 尚樹
伊藤 尚樹
阿部 尚樹
石井 尚樹
小林 尚樹
雷重 尚樹
遠藤 尚樹
戸叶 尚樹
石山 尚樹
高橋 尚樹
- 伊藤忠丸紅特殊鋼(株)
井上特殊鋼(株)
住商特殊鋼(株)
(株)鐵鋼社
(株)マックスコーポレーション

Bグループ〔工具鋼・軸受鋼〕

- 合格者9名
山重 勇次
山重 勇次
- 小山鋼材(株)
(株)カムス
大同マテックス(株)
(株)竹内ハガネ商行

九州支部

- Aグループ〔構造用鋼・ばね鋼〕
合格者6名
藤本 敏之
藤本 敏之
藤本 敏之
藤本 敏之
藤本 敏之
藤本 敏之
- 井上特殊鋼(株)
白鷺特殊鋼(株)
大洋商事(株)
大同マテックス(株)
(株)竹内ハガネ商行
- Bグループ〔工具鋼・軸受鋼〕
合格者8名
野村 弥生
野村 弥生
野村 弥生
野村 弥生
野村 弥生
野村 弥生
- 大同特殊鋼(株)
日立金属(株)
栗井鋼商事(株)
日立金属工具鋼(株)
日立金属アドメット(株)
ウッデホルム(株)
- Cグループ〔ステンレス鋼・耐熱鋼〕
合格者2名
藤本 洋子
藤本 たか子
- 大同特殊鋼(株)

■特殊鋼販売技士支部別有資格認定者

	東京	大阪	名古屋	東北	北関東	静岡	九州	その他	計
1級	884	796	450	57	49	48	16	1	2,301
2級	1,388	1,294	816	74	88	80	66	40	3,846
3級	2,204	1,492	1,355	128	146	192	86	183	5,786
計	4,476	3,582	2,621	259	283	320	168	224	11,933

昭和51年(1976年)よりの累計数

■特殊鋼販売加工技士支部別有資格認定者

	東京	大阪	名古屋	東北	北関東	静岡	九州	その他	計
実務編	166	113	88						367
基礎編	629	550	453	100	22	26	40	72	1,892
計	795	663	541	100	22	26	40	72	2,259

平成7年(1995年)よりの累計数

■特殊鋼販売技士・販売加工技士支部別有資格認定者累計表

	東京	大阪	名古屋	東北	北関東	静岡	九州	その他	計
合計	5,271	4,245	3,162	359	305	346	208	296	14,192

青年部会

■第18回正副部会長会議を開催

日 時：平成19年5月18日(金) 16:00～17:30

場 所：栃木県小山市：小山鋼材(株)会議室

出席者：8名

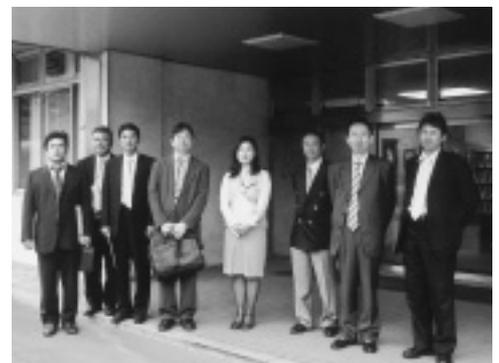
議 題：①平成18年度事業報告(案)・収支決算(案)について
②平成19年度事業計画(案)・収支予算(案)について
③第7回定時総会の開催について

当日、12:30JR小山駅に全員集合して、(株)コマツ・小山工場を見学しました。(株)コマツからはエンジン・油機事業本部・森総務部長様、油機製造部・坂東部長様、油機製造部二課・平松課長様が、我々を迎えて下さいました。

海上保安庁のパトロールボート用大型エンジンの大きさには驚きました。工場では、コントロールバルブ組立工程の緻密な手順をきめ細かに説明していただき、(株)コマツの大型建設機械の納期が1年掛かることも良く理解できました。工場見学のあと、活発な質疑応答がありました。



▲(株)コマツ会議室で工場概要の説明を受ける



▲工場を案内して下さった(株)コマツ総務部の女子職員を中心に

■第7回定時総会を開催

日 時：平成19年6月15日(金) 17:10～18:30

場 所：仙台・三井アーバンホテル仙台

出席者：23名

議 題：第1号議案平成18年度事業報告(案)及び収支決算(案)について
第2号議案平成19年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

当日、12:10JR仙台駅に集合して、メルコジャパン(株)を見学しました。

1万坪の敷地に、東日本最大規模のステンレス加工センターのスケールの大きさに、一同改めて認識を新たにしました。

栗田社長以下経営陣の皆様にご温かく迎えられ、活発な質疑応答がありました。栗田社長様に心より御礼申し上げます。



▲総会前にメルコジャパン(株)を見学。栗田副社長様、皆川常務様が迎えて下さった



◀右から濱田新部会長、宮内元部会長、司会の確井副部会長

新・支部長訪問

九州支部 色川 史郎 支部長
[三井物産鋼材販売西日本株式会社 代表取締役社長]



気持ちも新たに、フレッシュな新支部長

■合併新会社により支部長就任

この1月に、前任の堤鉄鋼社長・青柳泰教氏より九州支部長を引き継いだのが、三井物産鋼材販売西日本の色川史郎氏。任期半ばでの支部長交代なのだが、ともに三井物産100%出資の関連会社であった仁田商事と堤鉄鋼が1月に合併し、仁田商事社長であった色川氏が新会社である三井物産鋼材販売西日本の社長に就任。その流れを受けての、いわば既定路線での支部長就任となったのである。

色川氏は昭和23年生まれの59歳。三井物産に入社後、一貫して鉄鋼畑を歩み、海外勤務のキャリアも長い。「これまでいわゆる普通鋼のキャリア一本だったので、特殊鋼の世界へ足を踏み入れるのは、この歳になって初めて」という色川氏。当然、全特協との関わりもこれを機会に始まったのだが、「まずは協会本部の議事録などをじっくり読み込むことから協会事業の把握と理解に努めた」という。

その結果、「人材の確保や育成、さらには特殊鋼業界の魅力を広くアピールしていこうという目的での活動には非常に意義深いものが数多くある」と感銘を受けたそうである。

■時流に即した協会活動に感銘

色川支部長が特に思いを強く感じたのは、販売技士資格などの研修による人材育成事業である。

「それぞれ会社規模の異なる同業者団体で、共通のテーマを持った人材の底上げを図る。しかも、長年に渡って着実に取り組まれてきたのは得難いこと」としたうえで、業界の普及啓発事業や内外交流事業についても、「地域への清掃ボランティアや他業界への見学会などの活動が、業界外へ

のアピールとともにこの業界で働く人たちのモチベーションの向上に非常に役立っていると思う」と付け加える。

「時流の花形産業と異なり、その魅力を伝えにくいのが私たち鉄鋼の業界」と感じる色川氏だが、全特協が取り組む人材育成事業や普及啓発事業、そして内外交流事業は、「この業界に関わる人たちに、自分たちの仕事の魅力とその存在意義を正しく認識してもらうことで“誇り”といったものの醸成になり、さらに後に続く人たちへのアピールになるのではないか」という。

「どの業界でもそうですが、今後急務なのはやはり人材確保対策なのではないか」という色川氏。「中小企業が大半を占めるこの業界では、企業単位で取り組むには難しい問題が多くある。そうしたなか、全特協は業界にとって重要な問題を、数多くの会員をうまく取りまとめることで活動している」と色川氏は感じている。

■魅力伝え、人を育てる活動を

「これまでの10年間、会員企業の相互理解と業界の活性化に尽力されてきた諸先輩のご苦勞を振り返ると、非常に意義深い希少な団体であると感じ、支部運営の代表を務めさせていただくにあたり身の引き締まる思い」という色川氏。以前よりの協会、および支部運営の成果であると前置きしたうえで、「この3月に九州支部としては初めて

特殊鋼販売技士1級検定試験に臨み、16名の合格者を輩出することができた」さらに、「詳細の決定はこれからだが、自動車産業をはじめとした他業種の工場見学会など、人材の啓蒙と業界外への交流を図れる事業にも鋭意取り組んでいきたい」と抱負をもつ色川氏である。

「何もかもが新鮮で、やりがいを強く感じる。フレッシュな気持ちでいる間に、会員にとってより意義のある活動を展開していきたい。協会本部のご鞭撻と支部会員の皆様のご協力を頂戴できれば幸いです」と意気の上がる色川新支部長である。



北九州工業地帯の中核をなす響灘近くに位置する本社外観

突然おじゃま



(株)ケイ. エス. スチール 代表取締役／岡田成生

福岡県の北西部。筑豊地区の北端にある鞍手町は、北九州市と福岡市の中ほどに位置し利便性がよいため、製造業の誘致が盛んな地域である。この鞍手町で、棒鋼などの加工を扱うのが(株)ケイ. エス. スチールである。社長の岡田成生氏のもとをおじゃまし、昨今の商況などを伺ってみた。

商況は予断を許さないが堅実な経営を

■全特協入会4年目の意義・効果とは

岡田社長は昭和12年大阪府生まれの70歳。特殊鋼流通・加工業のカワイスチールで勤務の後、2000年に(株)ケイ. エス. スチールを設立。歯車やシャフトといった産業機械の素材となる棒鋼を中心とした切断・加工など、1次加工専門の会社を経営する。

全特協に加盟したのは4年前のこと。設立早々から、以前からつきあいのあった九州地区の会員から入会の誘いが再三あったというが、「会社設立後、ある程度経営も安定してメドがついてきた」ため入会を決めた。

全特協へ参加する意義は、「やはり信用やステータス。さらに商圈もあまり大きくない地方では、協調や共生を目的とした懇親・交流の場として重要」であるという。

「支部活動で定期的に行っている海

岸などの清掃ボランティアも、地域への業界イメージのアップに大きく貢献している。イメージ作りの難しかったこの業界の認知度も、全特協以降大きく変わっていると思う」と実感しているそう。

■「浮かれるなかれ」と戒めを忘れずに

小倉の自宅から毎日1時間のクルマ通勤で入社するという岡田社長。「朝は6時に起きて8時過ぎには出勤する。ごらんのように小さな所帯ですから夜も7時過ぎまで仕事をしていることが多い。社長だって貴重な労働力」と笑う。

昨今の商況感については、「ここ数年はたしかに悪くはないが、仕入れ価格の変動も大きく今後の油断は禁物」と。「いいときだからこそ、“浮かれるなかれ”と自分への戒めにしている」と気を引き締めることを忘れない。

■趣味はゴルフとスーパー銭湯

最近の趣味はたまに出かけるゴルフくらいだという岡田社長だが、若い頃は槍、穂高をはじめとした北アルプスの山々を巡る登山や、冬のスキーに没頭していたとか。

また、意外なところでは高校のクラブ活動から始まった演劇も思い深いものであったという。「20歳すぎまでハマっていましたが。当時流行の新劇というやつで、創作劇の脚本やら演出、もちろん役者として舞台に立ったり」。

数年前に若いときに過ごした大阪で、当時の演劇仲間との同窓会もあり、「みんな歳は取っていましたが、共通の趣味をもって青春時代を過ごした古馴染みとの再会は楽しいものだった」そうである。

近ごろの余暇の過ごし方でお気に入り、近郊のスーパー銭湯めぐりとか。ゆったりと湯につかっていると、日々の疲れも癒されるという。「手軽にのんびりとリラックスできて金もかからないのでこの上ない」と笑う岡田社長。

金のかからない趣味といえば、焚火も好きだという岡田社長。「小学生時代を過ごした大阪・北河内では、辻々に子供らが集まってみんなで登校するのが決まりだった。冬の寒い時期には全員が揃うまで、火を焚いて待つ。それが原風景なのか今でも焚火をする心が落ち着く」とのことだが、「最近では気軽に焚火のできる場所も少なくなってきたね」と、ちょっと残念そうな岡田社長である。



注文書から経理関係まで決済を精力的にこなす



青空の下、ゴルフ仲間と

理事会・委員会報告

第27回理事会

日時：平成19年5/11 15:00～16:15 於：鉄鋼会館
内容：(1)議題
第1号議案 平成18年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)承認の件
第2号議案 第3次中期計画(案)承認の件
第3号議案 平成19年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)承認の件
第4号議案 理事選任の件
第5号議案 会員の入・退会承認の件
(2)報告事項
①第11回定時総会について

第43回運営委員会

日時：平成19年3/27 12:00～15:00 於：鉄鋼会館
内容：(1)審議事項
1.平成19年度予算について
2.第3次中期計画・第3回検討会について
3.委員会報告・支部報告について

第32回総務委員会

日時：平成19年5/8 12:00～14:30 於：鉄鋼会館
内容：1.平成18年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)について
2.第3次中期計画(案)について
3.平成19年度事業計画者(案)及び収支予算書(案)について
4.会員の入・退会について
5.第11回定時総会について

第26回内外交流委員会

日時：平成19年3/22 12:00～14:00 於：大阪・鉄鋼会館
内容：1.平成19年度事業・予算について
2.平成19年度海外視察研修の実施について

第26回人材育成委員会

日時：平成18年12/12 12:00～14:00
於：名古屋・名鉄ニューグランドホテル
内容：1.第3次中期計画について

第27回人材育成委員会

日時：平成19年3/15 12:00～14:00
於：名古屋・名鉄ニューグランドホテル
内容：1.平成19年度事業計画・収支予算について
2.特殊鋼販売技士・加工技士研修制度の検討について
3.各支部主催の講演会等について

人材育成委員会

特殊鋼販売技士検定試験委員会

日時：平成19年4/12 12:00～13:30 於：鉄鋼会館
内容：1.特殊鋼販売技士1級の合否判定について 304名が合格
2.資格認定式について

人材育成委員会

特殊鋼販売技士1級資格認定式

日時：平成19年5/11 17:00～19:30 於：鉄鋼会館
内容：認定式には、合格者304名のうち50名を含め80名が出席した。協会関係者のほか、経済産業省製造産業局鉄鋼課・安藤課長様、小泉課長補佐様、野辺係長様が来賓として出席。

第28回調査研究委員会

日時：平成19年3/16 12:00～14:00 於：鉄鋼会館
内容：1.平成19年度事業計画・収支予算について
2.第3次中期計画について

第10回経営効率化委員会

日時：平成19年3/23 12:00～14:00
於：名古屋・名鉄ニューグランドホテル
内容：1.平成19年度事業計画・収支予算について
2.継続案件の実施について

第12回広報委員会

日時：平成18年11/29 15:00～17:00 於：鉄鋼会館
内容：1.設立10周年記念誌完成報告について
2.第3次中期計画について

第13回広報委員会

日時：平成19年3/14 12:00～14:00 於：鉄鋼会館
内容：1.平成19年度事業計画・収支予算について
2.「はがねの日」の対外的な事業の検討について

第9回青年部会運営委員会

日時：平成19年3/9 12:20～17:30 於：大阪・(株)中山製鋼所
内容：1.平成19年度事業計画・収支予算について
2.共同化メリットに関する事業について
3.青年部会第7回定時総会について

第18回青年部会正副部会長会議

日時：平成19年5/18 12:30～18:30
於：栃木県小山市・小山鋼材(株)
内容：1.平成18年度事業報告・収支決算について
2.平成19年度事業計画・収支予算について
3.第7回定時総会開催について

第7回青年部会定時総会

日時：平成19年6/15 12:30～18:30
於：仙台・三井アーバンホテル仙台
内容：第1号議案 平成18年度事業報告書(案)・収支予算書(案)について
第2号議案 平成19年度事業計画書(案)・収支予算書(案)について
第3号議案 運営委員の選任(案)について
第4号議案 顧問(候補)及び特別顧問(候補)承認の件
報告事項：新入会員紹介

事務局だより

1 経済産業省製造産業局鉄鋼課の人事異動



石川正樹氏

1. 当協会の担当でありました安藤久佳課長が、平成19年7月10日付けで、資源エネルギー庁総合政策課長にご栄転となりました。

後任は、石川正樹氏(産業技術環境局環境政策課長から)。

2. 小泉朋幸課長補佐が、平成19年5月15日付けで、経済産業省 資源エネルギー庁資源・燃料部政策課にご栄転されました。

後任は、松淵隆弘氏(経済産業省原子力安全保安院保安課から)。

安藤課長様には、平成17年7月1日から、又、小泉課長補佐様には、平成17年6月15日から当協会の運営等についてご指導をいただきました。有難うございました。新天地でのご活躍を祈念しております。

2 当協会会員会社が受賞

大阪支部会員：小山鋼材(株)小山東輔社長が5月9日(水)大阪府知事から産業功労者として憲法記念日知事表彰されました。小山社長は、全特協の人材育成委員会委員で大阪支部の人材育成部会長として全特協の活動にご尽力いただいております。

3 JISハンドブック及び定期刊行物購入斡旋のお知らせ

日本規格協会発行の「JISハンドブック」及び定期刊行物の購入斡旋をひきつづき20%引きで実施中です。是非ご利用下さい。お問合せは、事務局までお電話下さい。(Tel: 03-3669-5803)

4 鉄網製共通通い箱「おかよちゃん」について(経営効率化委員会)

鉄網製(大)@10,000円(内寸 960×760×350)

鉄網製(中)@ 8,000円(内寸 760×465×400)

鉄網製(小)@ 5,000円(内寸 770×460×250)

(ご指定倉庫車上渡し、納期約10日間)

平成19年4月積以降、素材価格の高騰に伴い、会員の皆様への仕切り価格が値上がりしておりますが、市販価格よりは安価ですので是非ご利用下さい。

注文用紙は事務局にございますのでご一報ください。(Tel: 03-3669-2777)

5 「法律無料相談窓口」をご利用下さい。(経営効率化委員会)

飯田法律事務所と法律顧問契約を結び、会員の皆様を対象に「法律無料相談窓口」を開設しております。「何でも相談室」として会員企業の一般社員の皆様のプライベートな法律相談や助言を無料で対応させていただきます。

ご相談先：飯田法律事務所 Tel: 03-3666-3838(窓口：高橋氏)

ご相談の流れ：①全特協「法律無料相談窓口」を希望とお伝え下さい。

②所属支部と会社名をお伝え下さい。

③相談内容を簡単にお伝え下さい。

④その後、弁護士の先生と直接具体的な相談をして下さい。

⑤必要なら、地方在住の弁護士さんを紹介してもらえます。

ご相談内容は守秘義務があり協会には一切報告されません。

編集後記

日銀短観の景気見通しでも、景気が緩やかながらも順調に推移していると報じられていますが、我々の実感とはかなりの温度差があるような気がしてなりません。

『すてぃーる』盛夏号、今回は第32号になりますがお届けします。盛会裡に終わった関西での定時総会及び各支部の総会の詳報と、今号は、新支部長訪問で、九州支部の色川さんを紹介させて頂きます。業界の牽引役としてご活躍の色川新支部長に支部活性化の成果を挙げられんことを期待しています。

他に、突然おじゃまで(株)ケイ、エス、スチールの岡田社長さんに、ご登壇願いました。いいときだからこそ“浮かれるなかれ”と自分への戒めに行っているとのこと、含蓄に富んだお話で会員の皆様にも大変参考になるのではないのでしょうか。

今年の夏は、ラニーニャ現象の影響とかで酷暑から、厳しい残暑が続くと報ぜられております。会員の皆様、健康にはくれぐれもご留意されて社業共々頑張っていきましょう。

広報委員会委員長・広報誌発行責任者／竹内 誠二